



子どもへ渡す未来へのバトン

夢こども基金 ニュース

夢こども基金

No.7

2006/4/13

発行編集者 特定非営利活動法人 石川こども環境教育学習基金
発行責任者 代表理事 青山 幸司
〒921-8034 金沢市泉野町4丁目9番5号

TEL&FAX: 076-245-9450
URL <http://yumekodomo.yupapa.net/>
E-mail: yumekodomo@yupapa.net



平成18年通常総会が開催されました

2月24日、金沢市長町研修館3階第一学習室において、平成18年(第1期)通常総会が開催されました。(当日出席者10名、委任状23名、有効出席者数33名で会員総数49名の1/2以上の出席)

定刻、議長に青海副代表理事を選出したあとで、各議案の審議に入り、全てを承認して無事通常総会を終えました。

また、報告事項として任意団体の精算結果についても報告があり、残金107,063円をNPO法人へ寄付したことが報告されました。

第2回理事会を開催しました

通常総会に先立つ1月27日には、金沢市長町研修館3階第一学習室において、第2回理事会が開催されました。

通常総会の議案として、平成17年の活動報告や収支決算報告、平成18年の事業計画(案)等の審議が行われ、登録団体への活動支援要件や支援方法についても熱心な意見が出されました。

その結果、平成18年は多くの団体に加入してもらい、できるだけ多くのこどもたちへ支援ができるように、支援体制を強化していくことになりました。

金沢エコライフクラブが発足

金沢エコライフクラブの設立総会が3月21日、金沢芸術村で行われ、新たなNPO団体として産声をあげました。設立総会では、青海真理子さん(NPO法人夢こども基金副代表理事)が代表に選出され、活動区域をこれまでの金沢市から県内全域に広げ、積極的に活動を展開してゆくことになりました。

また、1996年に金沢芸術村でエコライフ工房倶楽部として発足し、金沢市の委託事業として鳴和リサイクルプラザ、戸室リサイクルプラザで活動を続けてきた金沢エコライフ事業実行委員会は、10年の節目となる3月末を持って解散しました。

これに伴い、夢こども基金の登録団体には、金沢エコライフ事業実行委員会に代わり、金沢エコライフクラブが4月から登録されます。

第3回年次講演会を開催

NPO法人夢こども基金「第3回年次講演会」は、3月25日(土)金沢市教育プラザ富樫において開催されました。

前半の環境教育講演会では、ESD研究会金沢の田中純一さんを講師として招き、「持続可能な開発のための環境教育(ESD)とは」と題してご講演をいただきました。

ESDとは従来の環境教育を包括的に捉えてバージョンアップしたようなものであり、持続可能で成熟した市民社会の構築を目的として、それを担う市民の育成するための環境教育は、地域コミュニティを主体に展開されるべきとの説明がありました。

また、ESDを考える上で重要なことは、1)自分があるこの「場所」それ自体価値があり、かけがえの無いものであると認識すること、2)子どもたちは地域社会の担い手であること、3)そして、ESDの主役は、いまこの地域に暮らし、これからもここに暮らし続ける人々であること、だそうです。

さらに、夢こども基金は、子どもたちが地域社会と交わり、自ら(地域社会を)体験するための、支えあいの架け橋であるとのお話がありました。



環境教育講演に続き、事務局からは平成17年度活動報告があり、基金の現状や活動内容、さらに活動支援結果についての報告がありました。

(裏面に続く)

講演会の後半は恒例の音楽会を開催しました。

今回は、カンツォーネの横山博保先生、シャンソンの新木幸子さん、ゴスペルの K-WISH の皆さんに加え、企業会員の松下鉄男さんに歌謡曲を披露していただきました。そして、音楽会の最後には、青山代表理事が作曲した新曲「感謝」を参加者全員で合唱して、講演会を終えました。

当日、ボランティアでご協力いただいた皆様方には、この場をお借りして心からお礼申し上げます。

基金の事業報告(抜粋)

(平成17年12月31日現在)

1. 事業の成果

No.	項 目	数 量
①	環境保全活動の支援件数	5件
②	登録団体の数	9団体
③	環境教育プログラムの開発	1件
④	ニュースレターの発行	4回
⑤	挨拶状送付	1回

2. 事業の実施に関する事項

事業内容	場所	支出金額
●環境保全活動の支援事業		
河北潟親子カヌー体験とゴミ拾い	河北潟	20(千円)
浅野川周辺美化とアユつかみ	浅野川	50
御祓川水質調査ワークショップ	御祓川	30
ホテル鑑賞とゴミ拾い	七瀬川	20
河北潟一斉水質調査	河北潟	30
●環境教育プログラム開発事業		
買い物ゲームの開発	金沢市	50
合計		200(千円)

3. 会計財産目録

科目・摘要	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	906	
普通預金	243,070	
郵便振替貯金	9,930	
流動資産合計		253,906
2 固定資産		
固定資産合計		0
資産合計		253,906
II 負債の部		
1 流動負債		
仮受金 立替金	50,000	
流動負債合計		50,000
2 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		50,000
正味財産		203,906



買い物ゲームの出前授業スタート

金沢エコライフクラブ(グリーンコンシューマークラブ金沢)が、昨年末から買い物ゲームによる出前授業を始めました。

私達は毎日いろいろな買い物をしていますが、何を選ぶかによって売れ筋商品を替え、お店の品揃えを換えることができます。身近な例では詰め替え商品の種類が増えてきましたが、みんなが買うので価格も下がり、ごみ減量に貢献しています。グリーン・コンシューマーとは環境にやさしい消費者という意味で、「買い物ゲーム」を楽しみながら、環境にやさしい買い物のしかたに気づく体験型環境教育プログラムです。

●基金の概要

(平成18年3月末現在)

個人正会員数	企業正会員数	団体正会員数	登録団体数
33名	10社	—	9団体
企業正会員名	(株)アルテ島田、石川総合管理(株)、(株)植宗園、税理士法人泉が丘会計センター、(株)カワチオート(株)ジャテック、(株)テレビ金沢、(株)プラスト、(有)プラントエンジニアリング 増田事務所、(株)ミルコン		

【編集後記】田中純一さんのご講演で、夢こども基金が目指している方向とESDが目指している方向が同じであることが分かり、とても感激しました。また、青山代表の新曲「感謝」の歌詞(あなたの一のために いーま わたしに できること 恥ずかしがらずー ・ ・ ♪～♪)が講演会の後もいつまでも頭の中をめぐっていました。ご支援をいただいている皆様に感謝し、正しい方向に向かって行きたいものです。(事務局) **NPO 法人夢こども基金**